

4月園だより

令和5年4月1日
第三ひもんや保育園園長

ご入園、ご進級おめでとうございます。園庭には桜を始めとした春の花が咲き春らしさを感じます。今年度は10名の新入园児を迎えスタートしました。子どもたちにとって楽しい園生活が送れるよう温かく見守っていきたいと思います。昨年度末には、感染症対策を講じながら近隣園との交流や異年齢交流などの保育を取り入れてきました。互いに名前を伝え合い早速遊び場の紹介をしながら関わる姿や、小さい子が危なくないように遊び方を考える姿などが見られました。別れ際「楽しかった」という言葉からは、満足ゆくまで遊びきったという充実感を感じました。久しぶりに広い園庭に活気がみなぎり、どの子どもとも楽しそうな姿が印象的でした。今年度も“心も体も健康で明るい子ども”を目指し子どもたちの豊かな心を育てる関わりを重ねていきたいと思います。職員一同、保護者の皆様、子どもたちの気持ちに寄り添いながら過ごして参りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。育児の悩みや、ご質問などありましたら、お気軽にお声かけください。

保育目標

～心も体も健康で明るい子ども～

- よく遊べる子ども
- 意欲のある子ども
- 感動できる子ども
- 思いやりのある子ども
- 食べることが大好きな子ども



3月に卒園した子どもたちが卒園制作でプレイボードを作ってくれました。
園庭で使いたいと思います。

4月の行事予定

入園説明会
入園・進級お祝い会 3・4・5歳児クラス
全体保護者会
身体計測、避難訓練 全園児



<1年間大切にしたいこと>

副園長

新年度を迎えて子どもたちは、ひとつ大きくなり新しい生活に期待を膨らませています。保護者の皆様や子どもたちにとって安心して笑顔が絶えない生活が送れるように、関わっていきたいと思います。子どもたちが自分で考えて行動したり、心も身体も豊かに伸び伸びと育てていくように職員と共に保育の内容を考えて進め、保護者の方と一緒に子育てをしながら、子どもたちの成長を喜び合いたいと思います。





ありんこ組（0歳児クラス）

一人一人の生活リズムが整っていくように、ゆったりとした雰囲気の中で、一対一の関りを大切にしていきます。遊びや生活を通して沢山スキンシップを取り、子どもたちの表情や仕草で思いを寄り添いながら信頼関係を築いていきます。保育士や友達と一緒に過ごす心地よさや楽しいと感じられる気持ちを大切に関わっていききたいと思ひます。



ちょうちょ組（1歳児クラス）

カゴからお気に入りのシャベルと容器を選び、砂をすくって入れたり、移し替えたりと繰り返しながらじっくり遊んでいます。友達の姿を見て自分もやってみたい、同じことをしたいという姿がたくさん見られます。また、探索活動も活発になり、好奇心と意欲であふれています。子どもたちの“やってみよう”という意欲を大切にしながら、一人ひとりの遊びが満足して楽しめるようにそばで見守ったり、保育士と一緒に遊びながら、子どもたちの感じたことに寄り添い共感していききたいと思ひます。



てんとうむし組（2歳児クラス）

おもちゃをカゴごと抱えこんで「〇〇ちゃんのダメ」と全部使いたいことを主張したり、保育士が手伝おうとすると「〇〇ちゃんが」と自分でやりたい気持ちを言葉にしています。様々な場面で「イヤ」「ダメ」と自己主張が強くなってくる時期です。子どもの思いを受け止め、たくさん共感していきます。また言葉を使ってやりとりしながら簡単なごっこ遊びを楽しむようになります。日々の中で言葉を交わす喜びを感じ、保育士や友達と一緒に関わるのが楽しい毎日にしていききたいと思ひます。



みつばち組（3歳児クラス）

昨年度の終わりにかぶとむし組と一緒にリズムをしました。5歳児が走り抜けていった後思わず「風が来たね」とつぶやいています。憧れの思いで身動きもせずじっと見入っています。あまりのスピード感ときれ味にびっくりしましたが、自分たちの番になると少しでもその形に近づこうと必死で頑張る姿がありました。みつばち組になり幼児クラスの仲間入りをします。年上の子たちとの関わりや新しく参加できる行事も増えてきます。“なんでもやりたい”“なんでもできる”という意欲を受け止め、たくさんのおもしろさを楽しんでいきます。



とんぼ組（4歳児クラス）

ピクニックに行こうとお弁当を作り、布で包み持って行く準備をしています。ある子が上手に包めずに困っていると「やってあげようか」と友達が声をかけて手伝ってくれました。困っている友達がいると、手助けしてあげようという気持ちが芽生えています。時には思いが違って言い合いになることもあります。保育士が互いの思いを汲みながら関わっていく中で、少しずつ自分の気持ちに折り合いをつけたり、相手の気持ちに気付きながら友達との関わりを深めていききたいと思ひます。



看護師

子どもたちとのコミュニケーションを通じて、体の健康だけでなく心の変化にも気を付けて視診をしています。また、訴えの一つ一つを丁寧に手当てすることで、自分の体の変調を伝えられる子どもに育てていきます。

用務

子どもたちが安心・安全に保育園生活を送れるために清掃・環境整備をしていききたいと思ひます。子どもたちの日々の成長を見るのが楽しみです。



かぶとむし組（5歳児クラス）

ドッジボールやリレーなどの集団遊びをクラスみんなで楽しみ盛り上がる姿が増えてきました。勝敗の結果により、喜びや悔しさなど色々な気持ちを味わう中で、自分の気持ちだけでなく友達の気持ちを思いやり、声をかけたりなぐさめ合う様子が多くみられます。人に対する優しさを素直に伝えることのできる子どもたちなので、相手の気持ちにも気付き、自分の気持ちをしっかり伝えながらも思いやれる姿を大切に育てていきたいです。お互いのいいところを認め合い、集団としての絆がますます強くなる一年にしたいと思ひます。

栄養士

園庭の畑やプランターで野菜や稲を育てています。日々世話をすることで身近に感じ、収穫時は取りたての味を楽しみます。栽培物や給食を通して、いろいろな味を知り食べるのが楽しみになる一年にしたいと思ひます。



調理

子どもたちの年齢や成長に合わせて食材の切り方を工夫し、食感にも留意して調理を行い、見た目からも食べることに興味を持ってもらえるように丁寧な盛り付けを心掛け、安全でおいしい給食を提供できるよう日々努めていきます。